



## ▶滋賀県日野町

# 歴史ある駅の再生と にぎわいの創出

大正5年に建築された近江鉄道日野駅は、現存する数少ない木造駅舎です。駅舎の老朽化により、解体が検討されましたが、多くの人に愛されてきた駅舎を100年先まで残し、日野町の玄関口としてにぎわいを創出するため、平成28年に近江鉄道日野駅再生プロジェクトが始動しました。

プロジェクトの財源は、クラウドファンディング型のふるさと納税等を活用し、当町に縁のある方や全国の鉄道ファンなどから支援いただきました。駅舎の再生工事は無事完了し、平成

29年秋に竣工式を行いました。

寄附者に対しては、「再生」というプロジェクトの主旨に沿って、本来の用途に使われなくなった近江鉄道初期のレールを文鎮に再生し、記念品として贈呈しました。



日野駅は老朽化が進み、部材の腐朽や破損がひどい状態



柱や構造をできる限り活かし、歴史と思い出を残した駅舎に再生

### 注力した点や工夫した点

寄附者に対しては、頂いたご支援により、達成できた事業成果を報告する意味も込めて、駅舎再生記念イベントに招待し、再生した駅舎を見てもらいました。

### Check

## 取組の効果

駅舎再生を祝したイベントでは、寄附者を含めた約2,000人が集まりました。寄附者に対して、イベント案内と特別列車の招待状を送付し、事業の成果報告を行いました。

また、駅舎内には、新たな交流の場として観光案内所とカフェスペースを併設し、住民自らが店主として日替わりカフェの運営をするなど、新たな取組を導入することで、駅の新たな魅力が発掘できました。こうし

た一連の取組が報道にも取り上げられ、日野町の良さを広くPRすることができたことで、駅の利用者の増加と、賑わいを創出することができました。



駅舎再生を祝した記念イベントを開催し、1日限りの特別列車に寄附者を招待



駅舎に観光案内所とカフェスペースを併設し、駅に賑わいを創出

### 寄附者の声



・以前訪れた昔ながらの駅構内や駅前の風景が失われることなく嬉しく思います。あえて手間のかかる再生工事をされた決断に敬意を表します。

### 住民の声



・素晴らしい駅舎もさることながら、四季を縁取る額縁のようなホーム上屋も将来にわたって受け継いでいただきたいと思います。